

魚類養殖指導 — VII —

（平成4年度）

（平成5年度）

1. 概要

魚類養殖指導は、平成4年度も技術面及び経営面等を中心に実施した。

また魚類養殖の先行きについて、情報不足による不安感が各浜に多く、勉強会を実施するなど継続的に情報提供を行った。

さらに定期的に巡回指導、交流会、情報交換会等を実施した。

2. 勉強会実施内容

(1) 羽地漁協大宜味魚介類養殖組合

① 平成4年11月2日（第1回）

- ・ブリ、ハタ類の試験養殖への取り組みについて
- ・県内の養殖魚の流通について

② 平成4年12月10日（第2回）

- ・トピック「マダイ供給過剰」
- ・ハタ情報Ⅱ
- ・ブリ情報Ⅱ

③ 平成5年1月13日（第3回）

- ・ハタ情報Ⅲ
- ・養殖試験概要について

④ 平成5年2月12日（第4回）

- ・ハタ情報Ⅳ
- ・「塩屋まだい」の商標登録について

⑤ 平成5年3月17日（第5回）

- ・カンパチ情報
- ・かん水養殖シンポジウム報告

(2) 本部漁協栽培漁業生産部会（平成4年12月4日）

- ・ハタ類の養殖及び技術開発の現状
- ・県内の養殖魚の流通について

(3) 魚類養殖関係者（平成5年2月18日）25名

- ・かん水養殖シンポジウム報告

3. 情報交換会（平成5年3月9日）—— 魚計課 養殖部

本部漁協にて、参加者、13地区39名

- 新魚種開発の現況について（水産試験場、勝俣亜生）
- 魚病の発生状況について（水産試験場、勝俣亜生）
- 養殖魚の流通について（普及所、新里勝也）

